

研修

2025年5月度 腰痛予防研修

5月16日(金) 10:00~12:00 於 千葉介護事業部多目的ホール

介護スタッフを悩ませる腰痛や肩こり。その予防の一環として、「グループホームわかばの家」の職員であり理学療法士でもある小岩 令さん(訪問整体事業を開業・運営)を講師に迎え、負担の少ない介助方法やセルフケアについて実技を交えた研修を行いました。



腕一本で人を動かすことができます



小岩 令さん



筋力が低下したご利用者さまを介助する際、スタッフの動きにご利用者さまを無理に合わせようとすると、双方に大きな身体的負担がかかってしまいます。

今回の研修では、理学療法士の視点から「人の体の仕組み」を分かりやすく解説してもらい、ご利用者さまの動きに合わせた介助によって、体への負担を軽減できることを学びました。

また、スタッフ自身が日用品や手を使って行えるセルフケアとして、痛みの部位別に分けた簡単なストレッチも実技で指導してもらいました。この研修は、ご利用者さまが「自分の力を引き出す支援」につながると同時に、スタッフが体を壊さことなく介護を続けていくための、貴重な学びの機会となりました。

グループホーム



わかばの家 空室0



はなみの家 空室1



きくまの家 空室0



ちぐさの家 空室0



みどりの家 空室0



ものいの家 空室0



さくらの家 空室1

サービス付き 高齢者向け住宅



こもればの郷 空室0



みのりの郷 空室0



なごみの郷 空室0

デイサービス



デイサービス大日 空2



株式会社マウントバード 千葉介護事業部

Instagram
マウントバード
公式アカウント

各施設の日常の様子も公開中!
フォローお願いします!

マウントバード施設紹介・空室状況

開設主体：株式会社マウントバード		千葉市花見川区千種町231番地		TEL：043-216-1600
施設名	定員	空室	住所	施設電話
グループホーム ちぐさの家	18	0	千葉市花見川区千種町150-1	043-216-0860
グループホーム わかばの家	27	0	千葉市若葉区東寺山町399-1	043-290-8177
グループホーム みどりの家	27	0	千葉市緑区誉田2-11-105	043-292-4907
グループホーム はなみの家	18	1	千葉市花見川区大日町1386-2	043-309-6545
グループホーム ものいの家	18	0	四街道市物井1806-12	043-421-2030
グループホーム きくまの家	18	0	市原市菊園2394-2	0436-63-7235
グループホーム さくらの家	18	1	佐倉市西志津7-14-3	043-235-8071
サービス付き高齢者住宅 こもればの郷	12	0	千葉市若葉区みつわ台1-28-16	043-207-0361
サービス付き高齢者住宅 みのりの郷	15	0	千葉市花見川区千種町154-3	043-286-6555
サービス付き高齢者住宅 なごみの郷	15	0	千葉市花見川区千種町194-1	043-310-3968
デイサービス大日(通常規模型通所介護)	20	2	千葉市花見川区大日町1386-1	043-306-8068

(空室状況：2025年5月末現在) ■お問い合わせ 090-6159-5863 (山本)



マウントバード 便り

June2025 <Vol.53>



このマウントバード便りの創刊号を発行したのが2020年10月。ちょうど同4月に開設、オープンから半年が経ったきくまの家が掲載されています。コロナ禍にありながら、「入居者支援」「地域との繋がり」をきくまの家の理念として貫き通して今回、「入居した後も家族や友人との関係を続けられるよう支援」を加えました。マウントバードの横の繋がりも大切に、5周年記念のイベントとして、みどりの家2Fの七海管理者が所属する Hula O Laka☆のフラ教室を招きました〜♪4.29(火・祝)当日は、きくまの滝澤ホーム長とみどりの七海管理者の合作が見事、花開いたのです!!

5周年を迎えてさらにきくまの家の支援は進化し続けます

KIKUMA NOIE 5TH ANNIVERSARY HAWAIIAN FESTIVAL

2025 0429



Hula O Laka



向かって左(先生)から2番目が七海さん♪

グループホーム きくまの家は 5周年

2020(令和2)年4月にオープンしたきくまの家は、開設5周年を迎えました。節目のお祝いとして「ハワイアン・フェスティバル」を開催、千葉のフラ教室 ハーウラHula O Laka «フラオラカ»のフラ(ダンス)でたちまちハワイアン・きくまになってしまいました♪
ア・ロ・ハ〜



5周年を迎えて さらにきくまの家の支援は進化し続けます



グループホーム きくまの家
市原市菊間2394-2 TEL: 0436-63-7235

開設5周年のご挨拶

グループホームきくまの家 / ホーム長 滝澤 秀児

2020年4月に開設した「グループホームきくまの家」が2025年4月で5周年を迎えることができました。

新型コロナウイルスが増えていく中での開設ということもあり、地域との繋がりや、入居後の家族様との繋がりに苦労することも多かったのですが、状況を見ながら対応を変えていくことで徐々に繋がりを広げることができています。

開設から現在まで、30名の認知症の状態にある方への支援を行ってきましたが、自らきくまの家で暮らしたいと入居される方はいませんでした。新しい環境で暮らし始めることで認知症が進行する可能性も高いのですが、“家に帰りたいけど帰ることができない”を叶えることができない葛藤を抱えながら、職員が一丸となって、理念を基にした支援を行い続けることで、入居者様自身からも感謝の言葉をいただいたこともあります。

入居者様や、今まで支えて来られた家族様の良い変化を感じたときに、きくまの家で良かったと感じることができます。

5年間で様々な職員の入れ替わりもありましたが、きくまの家が目指す支援を実現できる職員が今も奮闘し続けています。職員全員の支えがなければ、きくまの家は存在していません。今後も運営を継続できるよう、入居者様にとっても、職員にとっても自分自身のチカラを発揮し続けられる場所を目指し続けて行きます。

最後になりますが、きくまの家では今まで入居者の支援と地域と繋がる、を理念に掲げていましたが、3つ目の理念「入居した後の、家族や友人との関係性を続けられるように支援します」を追加し、入居されている方の周囲も支えることができる運営も目指します。地域貢献もできるよう、一人でも多くの方に、進化し続けるきくまの家を知ってもらい取り組みも行ってもらいますので、グループホームきくまの家を今後ともよろしくお願いいたします。



ハワイと言えば、ふわもち触感のパンケーキ。生クリームや新鮮な果物をトッピングしていただきます...「すんごく美味しいよ♡」



トロピカルドリンクで「オノ〜♪」
※オノ Ono: 最高、美味しい



4.29
きくまの家が
ハワイになった



フラ・ハンドモーションのワークショップ
アロハ(aloha)=愛→広げた両手を胸の前でゆっくりクロス〜「お、出来たぞ」



5周年、おめでとうございます!



5TH ANNIVERSARY
HAWAIIAN FESTIVAL
2025 429

KIKUMA HAWAIIAN FESTIVAL
2025.04.29
きくまの家がハワイになる
Hula O Laka



「フタマンズって手話なんだね」

Hula O Laka



Hula O Laka ☆ フラオラカ主宰 いごうしずか

Hula O Laka(フラオラカ)は、東金市を中心にあすみが丘、横芝、都賀、成田等でレッスン、活動をしているフラ教室です。2歳児から70代まで幅広い年齢層で楽しい時間をシェアしています。

フラは、介護の現場でも役立っています

フラダンスは、文字のない時代から、手話と踊りでコミュニケーションを取る手段として発展してきたと言われています。

フラオラカに入って2年ほど経ちました。きくまでは、当日さまざまな用意をしてくださって本当に感動しました。30分という時間の中で、皆様集中して観てくださいました！とても嬉しかったです。

フラが仕事で役立つことは「表情に抑揚がつく」です。笑顔で話しかけたり、寄り添うときは沈んだ顔をしたりなど。あとは、所作も役立ちます。利用者様が、「時々々の非日常」を楽しんでいただけたら幸いです。

フラオラカのメンバー / グループホームみどりの家2F管理者 七海 貴美

表紙含め、ポスターやキャッチフレーズも滝澤ホーム長作!!